

令和 2 年 6 月 1 日現在

機関番号：12601

研究種目：基盤研究(B) (一般)

研究期間：2016～2019

課題番号：16H03397

研究課題名(和文) フランス近代詩学の展開をめぐる研究

研究課題名(英文) A Study on the Development of French Modern Poetics

研究代表者

中地 義和 (NAKAJI, Yoshikazu)

東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・名誉教授

研究者番号：50188942

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 8,100,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、定型韻文と詩的感情との乖離の自覚に由来する伝統的詩形式の変容が、一方では自由詩の隆盛に向かい、他方では散文詩および詩的散文の展開を生むプロセスを、具体例に則して跡づけることを目的とした。中心的作業は、韻文の散文化、散文に残存する韻律、隠喩の特権化、アイロニーや自己アイロニーの重要性といったフランス近代詩の特質と、その基盤にある美学とモラルの解明であった。近代詩学は、ロマン主義的詩学と定型韻文から同時に脱却を図るものであったが、その最も創造的な成果は、象徴主義、シュルレアリスム、実存主義といった文学運動の、中心ではなく周辺に位置した詩人・作家によってもたらされたことが確認された。

研究成果の学術的意義や社会的意義

個別作家研究を越えて、俯瞰的な展望のなかでフランス近代詩の展開を捉えなおし、その背後にある美学や倫理性にまで光を当てることを企てた点に学術的意義を認めることができる。また、当初の枠をいくぶん拡張する形で、フランス詩の日本語訳、日本詩のフランス語訳の可能性と困難についても考察をめぐらし、それも含めて本研究の成果を2020年7月刊行予定の『対訳ランボー詩集』(岩波文庫)の翻訳と注解に生かしたことで、社会的意義を付与することができたと思う。

研究成果の概要(英文)：The aim of this study was to trace, in support of concrete examples, the process in which the transformation of the traditional poetic form, motivated by the awareness of the dissociation between fixed verses and poetic emotions, leads to the rise of free verse on the one hand, and the development of prose poem and poetic prose on the other. The main task was to elucidate the characteristics of modern French poetry, such as prosaic use of verse, prosody that remained in prose, privilege of metaphor, and the importance of irony and self-irony, and even the aesthetics and ethics that sustain them. Modern poetry attempted to break away from romantic poetics and stereotyped verses at the same time. We found that the most fertile and creative works from this point of view were made by poets and writers lying on the margins of literary movements such as symbolism, surrealism or existentialism, rather than by those who directed them.

研究分野：人文学

キーワード：仏文学・仏語圏文学 フランス近代詩

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

申請者は従来、ボードレールとランボーを中心に19世紀後半のフランス詩人の主観の表出と詩のフォルムとの関係に注目してきた。韻文と散文のせめぎ合いや隠喩の変容を最も肥沃な形で示すこの二人をめぐる考察を、近年二冊の編著書『ボードレールと詩のかたち』(Baudelaire et les formes poétiques, Presses Universitaires de Rennes, 2008) / 『ボードレール年鑑』(L'Année Baudelaire 13 & 14, 2011)と、二本の論考「遂行的レトリック—ランボーにおける直喩と隠喩」(« Rhétorique performative. Comparaisons et métaphores chez Rimbaud » 2007) および「遂行的であろうとする発話—『地獄の季節』をめぐるジャンル論的考察」(« Une parole qui se veut performative : considérations génériques sur Une saison en enfer », 2013) にまとめ、いずれもフランスの刊行物に発表した。本研究は、これらを基盤に、近代詩を俯瞰する広い展望のもと、韻文と散文の干渉現象、隠喩の優位、卑近なものへの取り込み、アイロニーといった観点を軸に、定型詩が崩れ、自由や散文詩の時代へと移っていく19世紀後半から20世紀前半を中心にフランス近代詩学の展開を跡づけることをめざしたものである

2. 研究の目的

本研究は、過去二世紀にわたるフランス詩学の展開を、今日的視点から検証する。まず、19世紀のフランスにおいて文学言語を根本から揺るがした「韻文の散文化」と「散文の韻文化」という二重の現象を、近年の詩学の成果を踏まえて改めて洗い直し、次いで20世紀において、韻文 / 散文の問題が、詩の「隠喩」への還元という別種の問題へと比重を移し、さらにはシュルレアリスムの詩学により、「隠喩」の「イメージ」への還元という傾向が先鋭化するプロセスを、理論(詩学)と実作(詩)の両面から検討する。最後に、こうした還元を抗して、隠喩に基づく詩の実践に新たな生命を吹き込んだ試みを吟味する。これらの手続きを通じて、フランス近代の詩と詩学の相関的展開に関する、より正確で包括的な展望を得ることが本研究の目的である。

3. 研究の方法

本研究は四年計画。まずは基礎作業として、定型韻文詩の崩壊と詩的要素の散文への取り込みに関わる種々の文献を、参加者全員で分担精査した。そのうえで、散文が散文詩となる要件、韻文化によって変質した散文と前代の詩的散文との差異、19世紀の詩の高度な修辞性と、詩人たちによるレトリック断罪との矛盾、20世紀詩における隠喩の突出と、隠喩のイメージへの還元、そうした流れへの抵抗としての新たな隠喩的詩学、という相互に密に関連する五つのテーマを検討した。参加メンバー間で成果の共有を図るとともに、研究期間を通してフランス語圏の第一線の研究者との連携・交流の機会を作りながら計画を進めた。

4. 研究成果

本研究は、定型韻文と詩的感情との乖離の自覚に由来する伝統的詩形式の変容が、一方では自由詩の隆盛に向かい、他方では散文詩および詩的散文の展開を生むプロセスを、具体例に則して跡づけることを目的とした。中心的作業は、韻文の散文化、散文に残存する韻律、隠喩の特権化、アイロニーや自己アイロニーの重要性といったフランス近代詩の特質と、その基盤にある美学とモラルの解明であった。近代詩学は、ロマン主義的詩学と定型韻文から同時に脱却を

図るものであったが、その最も創造的な成果は、象徴主義、シュルレアリスム、実存主義といった文学運動の、中心ではなく周辺に位置した詩人・作家によってもたらされたことが確認された。また、当初計画に入れていなかった詩の翻訳の問題を検討し、成果を発表した。フランス詩の日本語訳、日本詩のフランス語訳がはらむ困難と可能性についてフランス人翻訳家とともに検討する機会を得たことは、本研究にも新たな視点を付け加えた。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計20件（うち査読付論文 6件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 0件）

1. 著者名 中地義和	4. 巻 61 - 10
2. 論文標題 ル・クレジオと詩的なもの	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 現代詩手帖	6. 最初と最後の頁 157, 159
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 中地義和	4. 巻 1
2. 論文標題 韻文口語訳の音楽 ランボー「陶酔の船」Le Bateau ivreを例に	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 翻訳家たちの挑戦 日仏から世界文学へ（水声社、論集）	6. 最初と最後の頁 223, 248
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 塚本昌則	4. 巻 2018-6
2. 論文標題 放心の幾何学 二〇世紀フランス文学における眠りと夢（五） イメージにおける眠りと覚醒 サルト ルとバルトをめぐって	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 思想	6. 最初と最後の頁 116, 137
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1. 著者名 塚本昌則	4. 巻 1
2. 論文標題 支持体とは何か ヴァレリーにおけるシミュレーションの詩学	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 ヴァレリーにおける詩と芸術（三浦信孝との共編著、水声社）	6. 最初と最後の頁 303, 318
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 野崎 歓	4. 巻 1
2. 論文標題 Pour une rehabilitation de Lamartine au Japon	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 立教大学 フランス文学	6. 最初と最後の頁 75-80
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne	4. 巻 1
2. 論文標題 La genese des poemes visuels de Pierre Albert-Birot : Formes et enjeux d'une metamorphose	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Pierre Albert-Birot (1876-1967) : Un pyrogene des avant-gardes	6. 最初と最後の頁 157, 175
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中地 義和	4. 巻 1
2. 論文標題 ル・クレジオ 『心は燃える』 訳者あとがき	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 心は燃える (作品社)	6. 最初と最後の頁 184, 197
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 野崎 歓	4. 巻 1
2. 論文標題 ブレヴォ 『マノン・レスコー』 解説	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 マノン・レスコー (光文社古典文庫)	6. 最初と最後の頁 308, 334
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 TUKAMOTO, Masanori	4. 巻 1
2. 論文標題 Dessin et reve chez Valery : autour de "Degas Danse Dessin"	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Degas Danse Dessin : Hommage a Degas avec Paul Valery (France, Musee d'Orsay / Gallimard)	6. 最初と最後の頁 58, 65
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne	4. 巻 1056
2. 論文標題 Un infatigable experimentateur	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Europe (France)	6. 最初と最後の頁 89, 99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 NAKAJI, Yoshikazu	4. 巻 18-19
2. 論文標題 De la modernite du poete en prose	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 L'Annee Baudelaire	6. 最初と最後の頁 293, 306
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中地義和	4. 巻 1
2. 論文標題 二重の肖像 (訳者解説)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 アントワーン・コンパニオン 『書簡の時代』	6. 最初と最後の頁 194, 211
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 NOZAKI, Kan	4. 巻 1
2. 論文標題 Gerard de Nerval et le partage du reve	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Revue Nerval	6. 最初と最後の頁 43, 58
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 塚本昌則	4. 巻 8
2. 論文標題 放心の幾何学 20世紀フランス文学における眠りと夢 (1)	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 思想	6. 最初と最後の頁 78, 96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne	4. 巻 1
2. 論文標題 De "La Joie" a "La Lune" : les poemes a voir de Pierre Albert-Birot	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Livre / Poesie : une histoire en pratique(s)	6. 最初と最後の頁 105, 112
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中地義和	4. 巻 415
2. 論文標題 鳩に託された夢	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 STUDIO VOICE	6. 最初と最後の頁 34,34
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中地義和	4. 巻 89
2. 論文標題 イヴ=マリ・アリューのとらえた中原中也	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 日仏文化	6. 最初と最後の頁 61, 69
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 中地義和	4. 巻 74-5
2. 論文標題 音律の探求者 (古井由吉氏追悼)	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 文學界	6. 最初と最後の頁 241, 243
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 月村辰雄	4. 巻 35
2. 論文標題 『アレクサンドロス大王物語』と『東方見聞録』 テクストの限界・挿絵の限界	5. 発行年 2016年
3. 雑誌名 日仏美術学会会報(2016.5.31刊行)	6. 最初と最後の頁 200, 200
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne	4. 巻 1
2. 論文標題 Les relations de Pierre et Ilse Garnier avec le poete japonais Niikuni Seiichi	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 Deux poetes face au monde : Pierre et Ilse Garnier (Presses universitaires Francois Rabelais	6. 最初と最後の頁 51, 71
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計20件（うち招待講演 9件 / うち国際学会 10件）

1. 発表者名 中地義和
2. 発表標題 詩を訳す 忠実さと創意
3. 学会等名 国際シンポジウム「世界文学の可能性 日仏翻訳の遠近法」（日仏会館）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 中地義和
2. 発表標題 ランボーの絶えざる脱皮について
3. 学会等名 日仏教養講座（全4回、日仏会館）（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 TSUKAMOTO, Masanori
2. 発表標題 Le support et la lumiere : une theorie visuelle chez Valery
3. 学会等名 Le cinema des poetes（東京大学）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 野崎 歓
2. 発表標題 「驚異」のフランス文化 童話から映画へ
3. 学会等名 白百合女子大学・文学センター（招待講演）
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 SIMON-OIKAWA, Marianne
2. 発表標題 Espaces du couple : "collaboration ideale"; et creation personnelle chez Ilse et Pierre Garnier
3. 学会等名 Colloque international "Relire les Avant-Gardes : deux two dos zwei due" ; 10-11 octobre 2019, Universite Cote d ' Azur, 11 octobre 2019 (国際学会)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 中地義和
2. 発表標題 「ぼくの運命はこの本にかかっている」ーランポー『地獄の一季節』の解釈と翻訳をめぐって
3. 学会等名 北海道大学文学研究科 (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 NAKAJI, Yoshikazu
2. 発表標題 Le Clezio et la culture japonaise
3. 学会等名 Colloque international "Le Clezio et l'Asie" (中国、南京大学) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 TSUKAMOTO, Masanori
2. 発表標題 Breton au Japon —une passivite creatrice
3. 学会等名 Breton apres Breton (1966-2016), Bibliotheque nationale de France (France, Paris) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 TSUKAMOTO, Masanori
2. 発表標題 シミュレーションの詩学 ヴァレリーにおける身体の変容
3. 学会等名 芸術照応の魅惑III、ヴァレリーにおける詩と芸術（東京、日仏会館）（国際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 TSUKAMOTO, Masanori
2. 発表標題 クレオール文学をどう訳すか
3. 学会等名 世界文学から見たフランス語圏カリブ海-ネグリチュードから群島の思考へ（東京、日仏会館）（国際学会）
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 SIMON-OIKAWA, Marianne
2. 発表標題 Pierre Albert-Birot ou l'invention de la liberte
3. 学会等名 Houlgate (France) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 NAKAJI, Yoshikazu
2. 発表標題 Les inventions d'inconnu : Rimbaud face a Baudelaire
3. 学会等名 Cycle de 4 cours, College de France (France, Paris) (招待講演)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 NAKAJI, Yoshikazu
2. 発表標題 "Mon sort depend de ce livre" : vie et art dans "Une saison en enfer"
3. 学会等名 Universite de Paris-Sorbonne (France, Paris) (招待講演)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 NAKAJI, Yoshikazu
2. 発表標題 Le poeme en prose et le narratif : "Illuminations"
3. 学会等名 Narration et invention en litterature et cinema (Suisse, Universite de Geneve) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 TSUKAMOTO, Masanori
2. 発表標題 Valery et Proust : deux poetiques du reve
3. 学会等名 Paul Valery et les sciences (Montpellier, France) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 SIMON-OIKAWA, Marianne
2. 発表標題 Les relations de Pierre et Ilse Garnier avec Niikuni Seiichi
3. 学会等名 Pierre et Ilse Garnier, deux poetes face au monde (Universite de Tours, France) (国際学会)
4. 発表年 2016年

1. 発表者名 NAKAJI, Yoshikazu
2. 発表標題 Rimbaud et la littérature japonaise moderne
3. 学会等名 Colloque international Rimbaud et la modernité (Shanghai Normal University 上海師範大学、中国) (招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 月村辰雄
2. 発表標題 フランス革命期の演説(1) ダントン
3. 学会等名 フランス・レトリック研究会第1回例会、明治学院大学文学部(2018年5月11日(2019年5月))(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 月村辰雄
2. 発表標題 フランス革命期の演説(2) 古典教育の影響
3. 学会等名 フランス・レトリック研究会第2回例会、明治学院大学文学部(2018年6月23日)(招待講演)
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 SIMON-OIKAWA, Marianne
2. 発表標題 Esthétique de la poésie habitable. Prototypes Textes pour une architecture d'Ilse et Pierre Garnier
3. 学会等名 Colloque international "Le Temps des cathédrales et ses métamorphoses dans l'œuvre d'Ilse et Pierre Garnier", Maison du théâtre, Amiens, 7 mars 2020.
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計16件

1. 著者名 塚本昌則	4. 発行年 2019年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 244
3. 書名 目覚めたまま見る夢ー20世紀フランス文学序説	

1. 著者名 塚本昌則（三浦信孝との共編著）	4. 発行年 2018年
2. 出版社 水声社	5. 総ページ数 362
3. 書名 ヴァレリーにおける詩と芸術	

1. 著者名 野崎歎（編著）	4. 発行年 2018年
2. 出版社 明石書店	5. 総ページ数 368
3. 書名 フランス文学を旅する60章	

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne (AUROUET, Caroleとの共編著)	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Presses universitaires de Rennes	5. 総ページ数 250
3. 書名 Pierre Albert-Birot (1876-1967): Un pyrogène des avant-gardes	

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Editions Jean-Michel Place	5. 総ページ数 111
3. 書名 Les Poetes spatialistes et le cinema	

1. 著者名 ル・クレジオ、中地義和（鈴木雅生との分担訳・各篇解説・訳者あとがき）	4. 発行年 2017年
2. 出版社 作品社	5. 総ページ数 197
3. 書名 心は燃える	

1. 著者名 プレヴォ、野崎歎（訳・解説・年譜）	4. 発行年 2017年
2. 出版社 光文社（古典新訳文庫）	5. 総ページ数 348
3. 書名 マノン・レスコー	

1. 著者名 アントワーン・コンパニオン、中地義和（訳・解説）	4. 発行年 2016年
2. 出版社 みすず書房	5. 総ページ数 216
3. 書名 書簡の時代	

1. 著者名 野崎 歆	4. 発行年 2016年
2. 出版社 岩波書店	5. 総ページ数 224
3. 書名 夢の共有	

1. 著者名 塚本昌則（共編著）	4. 発行年 2017年
2. 出版社 平凡社	5. 総ページ数 584
3. 書名 声と文学 拡張する身体の誘惑	

1. 著者名 ル・クレジオ、中地義和（訳・解説）	4. 発行年 2020年
2. 出版社 筑摩書房（ちくま文庫）	5. 総ページ数 640
3. 書名 隔離の島 2020年6月刊行予定	

1. 著者名 ランボー、中地義和（編・訳・注・解説）	4. 発行年 2020年
2. 出版社 岩波書店（岩波文庫）	5. 総ページ数 413
3. 書名 対訳ランボー詩集 フランス詩人選（1） 2020年7月刊行予定	

1. 著者名 ウィリアム・マルクス、塚本昌則（訳・解説）	4. 発行年 2019年
2. 出版社 水声社	5. 総ページ数 339
3. 書名 文学との訣別 近代文学はいかにして死んだのか	

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Jean-Michel Place	5. 総ページ数 111
3. 書名 Les poètes spatialistes et le cinéma	

1. 著者名 SIMON-OIKAWA, Marianne（共編著）	4. 発行年 2019年
2. 出版社 Presses universitaires de Rennes	5. 総ページ数 250
3. 書名 Pierre Albert-Birot (1876-1967): Un pyrogène des avant-gardes	

1. 著者名 GARNIER, Pierre et Ilse; SIMON-OIKAWA Marianne (textes établis par)	4. 発行年 2016年
2. 出版社 L'herbe qui tremble	5. 総ページ数 950
3. 書名 Japon (T.1)（全2巻でT.2はISBN 978-2918220428）	

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	月村 辰雄 (TSUKIMURA Tatsuo) (50143342)	東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・名誉教授 (12601)	
研究分担者	M A R I A N N E S I M O N ・ O (SIMON-OIKAWA Marianne) (70447457)	東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・准教授 (12601)	
研究分担者	塚本 昌則 (TSUKAMOTO Masanori) (90242081)	東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・教授 (12601)	
研究分担者	野崎 勲 (NOZAKI Kan) (60218310)	東京大学・大学院人文社会系研究科(文学部)・教授 (12601)	2016-2018の3ヵ年のみ研究分担者。2019年放送大学 転出に伴い、研究分担者を外れる。